



二名公民館だより

公益財団法人
奈良市生涯学習財団 二名公民館
奈良市学園赤松町 3684 番地
TEL&FAX 0742-46-9113
発行人 館長 上田 善紀
発行日 平成30年8月1日(水) 第5号

平成30年度・主催講座(5)

二名生涯学習セミナー③

受講者自らが学びたいプログラムを考える講座です。その3回目となった7月27日(金)、中村貴信さん(理学療法士・メディカルフィットネス登美ヶ丘)の指導のもと、ロコモ体操でからだをほぐしました。

■中村 貴信さん…要介護の原因ともなるロコモ(運動器症候群)と認知症予防では、やはり体を動かすことが一番です。今日は、簡単なスクワットと片足立ちなどの基本となる軽運動を楽しみ、雰囲気の中でやっていただきました。みなさん、実年齢以上に健やかさをお保ちでした。



この「二名生涯学習セミナー」では、プログラムの一つとして「万葉集講座」をもつことになりました。その補助資料として、毎回、公民館だより・番外編「ほんとうはあもしろい万葉集」を作成しています。興味関心がおありの方は、ご自宅やHPで検索してみようかなと思ってください。(二名公民館だより)を入力すると、すぐ見つけられます。

夏休み!! 二名も講座特集

二名もゆかた着付け講座

夏祭りは浴衣でGO!

夏祭りのシーズンに合わせて、自分でゆかたを着てお祭りに行こうと、7月14日(土)、小学5年生と中学生の女子を対象としたゆかた着付け講座を実施しました。講師は、当館で日頃より活動している着付け同好会「椿」の皆さんです。



■「椿」の代表・大藪恒子さん(二名)：みなさん、とても理解力があって教えていても楽しかった。応募してくるだけあって熱心にやってくれました。



小中学生でも着物を着ると、洋服のときとは全くちがう様子で雰囲気が打って変わりました。立ち居振る舞いに女性としての魅力がにじみ出ていて、和装のよさを改めて感じました。



■木下 日葉子さん(二名中2年)：簡単なイメージがあったけど、ちょっと難しかった。裾を持ち上げて歩きやすくしたり、一つ一つのゆるまいに意味があるんだなあと感じた。



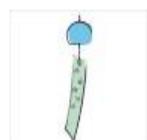
堀川 双葉さん(登美ヶ丘小5年・右)
山下 咲空さん(登美ヶ丘小5年)
内野 遥さん(高和小6年・左)
カメラの前でちょっとポーズ!

■山下 咲空さん…一人で着られるようになってよかったです。鏡にうつった姿がかわいかった。明日、お祭りに着ていきます。

二名の樹樹

小中学校の夏休みにあわせて、小中学生を対象とした講座を行っています。今号では、

女子小中学生のみなさんが浴衣の着付けに挑戦した話題を集めました。▼指導をしていただいた大藪恒子さんが「立ち居振る舞いに女性としての魅力がにじみ出ていて、和装のよさを改めて感じた」というコメントを寄せてくださっています。写真の中の乙女たち、なかなかいいじゃありませんか▼次号では、子ども料理教室の様子などが報告できそうです。楽しみにしています。





自主グループ紹介(5)



【二名琴の会】



▽活動内容…お琴
 ▽活動日…毎月第2・4水曜日
 ▽メンバー…7名

■代表・内海 宏子さん…公民館講座から始まった会です。当初は20人以上いたのですが、だんだんと減ってきてしまいました。でも、近隣の施設を訪問しては喜んでいただいています。琴の生産が全国一という福山市で育った私は、小学生の頃から自然と琴になじんできました。奈良に来て子育てが一段落した時に再び琴と再会しました。今や上手になろうというよりも、指を動かしたり頭を働かせたりすることで皆さんの演奏を楽しんでいます。ぜひ、見学にお越しください。

👉 親指と人差し指の合わせ爪でお琴を弾く内海 宏子さん (松陽台)



↓天野 久子さん (西登美ヶ丘)



↑平田 篤子さん (西登美ヶ丘)

【二名囲碁同好会】



▽活動内容…囲碁の自由対局
 ▽活動日…毎週火曜日
 ▽メンバー…16名

■宮本 壽一さん…だいたい半日で3局ほどします。1局で1時間ほど要するため、とても頭が疲れます。しかし、打ち出したら夢中になってしまうんです。囲碁はその人となり(性格)が出ます。囲碁を通して深い付き合いができること、勝負を楽しむ感じが大好きです。

6歳から囲碁の魅力に取りつかれているという小島 栄一さん (学園緑ヶ丘・左)、熟考しながらひと差しする宮本 壽一さん (学園緑ヶ丘)



左から 梶原 直正さん (西登美ヶ丘)・中本 忠夫さん (西登美ヶ丘)・西村 徹郎さん (学園緑ヶ丘) 真剣なまなざしです。

